

鹿角市植樹祭に参加しました。

平成 30 年 5 月 23 日

最高気温 26 度と、じんわり汗をかくような暖かな陽気の中、平成 2 年から行われている鹿角市植樹祭に参加しました。鹿角市植樹祭は、鹿角市のさまざまな場所で行われており、今回の植樹祭会場となった大湯ストーンサークルは今年で 12 回目です。

鹿角市の小中学校児童生徒、各自治会および林業関係者など多くの人が集まり、植樹を行いました。植樹された樹木は、ブナやミズナラの計 200 本です。これらの樹木は、大湯ストーンサークルの遺跡調査によって、当時の種子や花粉から推測された樹種を元に、当時の植生を再現するために植えているそうです。他の集落（三内丸山遺跡や是川縄文石）の縄文人も現代人のように木を植えて育てていたという調査結果もあるようです。縄文時代から続く人間の営みとして、これからも林業を続けて身近な自然を守り育てていきたいですね。

米代東部森林管理署はこのようなイベントに参加し、森林・林業の普及および振興を図っていききたいと思います。



開会式の様子



植樹祭の様子